

東北道沿いの歩道整備

「市役所から高岩方面の歩道が切れていて大変危険で自転車などで通れない。歩道の整備は行われるのか」との問い合わせを住民の方からよくいただきます。現在、歩道に必要な用地を買収中で、それが終われば工事に着手します。市役所や図書館に安全に行くための大切な歩道の整備ですので、県の予算で最優先で行っています。



県による主な事業



白岡市 姫宮落川の大規模改修

白岡市爪田ヶ谷地区は、宮代町姫宮落川の上流の地域になります。台風や豪雨の影響で姫宮落川が越水し、田んぼや畑に大きな被害を受けていました。川幅も拡がり現在では、越水がなくなり地域住民の方も安心して暮らせるようになりました。



今回は約7,500万円の予算で排水機の交換や管路の交換など冠水対策工事を、来年3月末までの予定で行います。

県道の冠水対策

東北道の側道は県道蓮田白岡久喜線です。白岡市内の寺塚地区と新白岡を結ぶ市道のアー

ンダーパス付近は、大雨が降ると何時も冠水する地域です。先般県が約5,000万円の予算で特殊アスファルト工事の排水対策を行いました。



菁莪学校橋の架け換え後に、新しい橋を渡る児童・生徒たちが笑顔で安全に通学する姿が目につきます。

菁莪学校橋の架け換え

白岡市内を流れる隼人堀川の菁莪小学校と菁莪中学校の間に架かる橋「菁莪学校橋」の架け換え工事が令和3年度から行われています。この工事は、埼玉県が主体で白岡市との共同事業として総額約3億円の予算で実施しています。



約8,000万円の県の予算で浚渫工事と堤防の補強工事を行いました。

一元荒川の浚渫工事

白岡市内柴山地区を流れる一元荒川は、大雨の時の水量は大幅に増えます。地元から「大雨の際は、堤防がえぐられて夜眠れない。早く堤防の補強と浚渫工事をしたい」と要望があり、県の予算で行われています。



白岡中央総合病院は、白岡市だけでなく宮代町や蓮田市の皆さんが利用する、地域医療の中核として重要な病院です。

白岡中央総合病院移転

白岡中央総合病院の市内移転が進んでいます。高齢化社会を迎える白岡市を含む周辺地域の医療体制を守るために白岡中学校東側への移転は重要な事業です。建設に関する必要事項がほとんどが県の許可が必要で、市と病院とも連携して、令和7年度開院に向けて全力で取り組んでいきます。



都市計画道路白岡宮代線

白岡宮代線は、JR白岡駅を起点として宮代町に伸びる計画で、現在県道春日部菖蒲線(南中学校付近)までの計画しかありません。藤井市長が就任してから延伸を進めています。東北自動車道路の立体交差が令和7年度完成予定で進められていますので、宮代町方面に早く延伸できるようにバックアップしていきます。白岡市の菁莪地区や宮代町の逆井地区などが活性化するには重要な道路です。10/30



圃場整備に県の予算獲得

白岡市の千駄野地区では、現在地元農家の皆さんの要望で、県に対し圃場整備の事業化要望を行い、県の予算で調査設計を行っています。藤井市長と一緒に春日部農林振興センターの林所長に直接事業化のお願いをしました。白岡市ではコメ農家の後継者不足も深刻で、耕作地の整備を行い機械力を効率よく使うために米の生産性(収入)を上げる事が課題の一つでもあります。今回事業化の為に市長と連携してきました。これから、無事に工事に着手できるよう取り組んでいきます。



教育委員会の組織改編

子どもの「いじめ」や「自殺」などの問題が発生するたびに、「教育委員会は閉鎖的である」「問題が起きると、組織を守る事が優先され、子供より教師を守る」等々様々な指摘がされます。昨日は、県教育委員会の部長や課長たちと、教育委員会の組織改革について活発な議論を行いました。2023/2/11